



発行責任者 東京都立向丘高等学校同窓会
 会 長 杉浦 重治
 編 集 会 報 委 員 会
 事 務 局 〒113-0023
 文京区向丘1-11-18 向丘高校内



紅葉の旧古河庭園 名誉顧問 小川力洋氏撮影

同窓会からのお知らせ

1. 同窓会総会 令和7年4月20日(日)
 本年は総会に続いて懇親会も開催します。そのため場所を高校ではなく以下の通り改めました。昨年のような在校生のアトラクションはありませんが、久しぶりに飲食を共にして歓談を楽しみましょう。

場 所：げんきまる駒込
 (北区西ヶ原1-55-27、TEL03-5961-5011)

JR駒込駅北口から徒歩5分

参 加 費：¥3,000

申込期限：3月末

受 付：11:00～

総 会：11:30～

懇 親 会：12:30～

散 会：14:30



2. 懇親ツアー「小江戸水郷佐原散策」
 アヤメ祭りを舟で巡ります。

日 時：令和7年5月25日(日)

集 合：7:30 京成上野改札口

費 用：¥5,000

(ランチの際、飲み物は自己負担)

申込期限：3月末

3. 学校訪問(ホームカミングデー)

令和7年9月6日(土)～7日(日)

向陵祭も併せてご覧いただけます。また、1F小会議室にて同窓会コーナーを設けておりますので是非お立ち寄り下さい。

(同窓会コーナーにて展示等ご希望の方は総合問合せ先までご連絡下さい。)

〒121-0831
 総合問合せ先 東京都足立区舎人3-11-26 EPS
 (株)同窓会事務局

TEL:0120-10-9899(内線77)
 平日10:00～17:00(土・日・祝を除く)
 FAX:0120-10-9184

ご挨拶

会務運営にあたって



同窓会会長

昭和四十年卒

杉浦 重治

会長に就任して以来、会務運営について、その内容を改めて見直すため役員の方々のご協力、ご指摘を戴きながら会議を行ってまいりました。検討課題の積み残しがまだありますが、同窓会・学校・PTA等との活動協力関係をどのようにして強化推進して行くかを常に議論しながら会務の運営を進めております。

今後とも会員・会員同士の交流、幹事会体制の整備、同窓会・同期会などの会員への十分な情報発信等の改善に努めて行きたいと考えています。

また、母校に於かれましても、校長先生をはじめ先生方におかれましてはいつも大変ご苦勞の多い状況に對峙されておられることと思われまします。同窓会としても可能な限り母校及び在校生への応援活動をして行きたいと思ひます。

令和六年も、向陵祭に同窓会も

参加出店致しました。準備不足もありましたが今回も新卒の男女、進学を控えた親子等々想像以上の来場者がありました。なかなか準備態勢が出来てないのですが次回も参加したいと思っています。

歴代会長が進めてきました同窓会財政の充実、会員名簿の整備、会報「やよい」の発行、校長先生をはじめ、学校の先生方・PTAとの緊密な関係の継承、母校及び在校生への応援活動、同窓会ホームページの充実、同期会・クラス会・クラブのOB会開催を促し、会員相互の交流・親睦を図るため引き続き尽力を尽くして行きたいと思ひます。

令和六年は、五月に懇親ツアーとして「長瀬・秩父散策」を企画実行しました。ライン下り・宝登山・和同開珎・秩父神社等を巡り楽しい一日を過ごすことが出来ました。

昨年と同じ繰り返しで恐縮ですが、同窓会運営に当たって現在大きな課題を抱えております。会員数の増加に伴う会報発行部数の増加、社会情勢の変化に伴う入会金の検討、年会費収入の伸び悩み。その為、収支のバランスに影響が出てきています。

役員会としては早急に課題解消に努めて行かねばならず検討を重ね

ねておりますが、皆様からお知恵・ご協力を頂き会務を進めてまいりたいと思ひますので宜しくお願ひいたします。

向丘高校同窓会の皆様へ



校長

三藤 政義

皆様、いかがお過ごしでしょうか。令和六年四月より向丘高校の校長を務めております三藤と申します。日頃より、同窓会の皆様から多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

本校は先輩方が築き上げてくださった素晴らしい伝統を大切にしながらも、生徒と教職員が一丸となりさらに「面白い」学校づくりに努めております。今年度、最先端の技術である生成AIを活用した授業にも取り組んでいます。生徒たちは日々、学業や部活動、さらにはこのような新しい取組にも積極的に挑戦し、その成果を発揮しています。

最近では、同窓会からのご支援を活用し、生徒たちが主体的に中庭（光庭）にクリスマスイルミネーションを飾ることができまし

た。それにより、夕方の本校はより一層心地よい空間となり、生徒たちの学びの場を彩っています。本校ホームページに動画を掲載していますのでご視聴いただければ幸いです。

このような生徒たちの活動を見て、私たちは教職員一同、生徒たちの可能性を最大限に引き出すべく、常に工夫と努力を重ねております。

同窓会の皆様におかれましては、これまでも多くのご支援を賜り、心から感謝申し上げます。今後とも、母校である向丘高校を温かく見守り、さらなるご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、あいさつとさせていただきます。

いあつて



副会長

都倉 里利

同窓会の皆様には、平素より本校の諸活動にご支援、ご協力いただき誠にありがとうございます。

今年度、向丘高校は東京都教育

委員会から生成AI研究校及び進学指導研究校の指定を受け、学習指導や進学指導に重点を置いた教育活動を実践しています。

学習指導においては、生成AIを活用した授業を積極的に展開しています。また、生徒たちが自ら学び、自ら考える力を養うために、ICTを活用した授業やアクティブラーニング型授業にも取り組んでおり、より効果的で能動的な学習環境を提供しています。

進学指導においては、生徒一人ひとりの個性や将来の目標に合わせた情報提供等を行っています。また、模試結果をもとにしたケース会議の実施により、個々の弱点を補強するための個別指導を積極的にに行い、生徒たちがより自信を持って進路を選ぶようにしています。

生徒が自ら学ぼうとする意欲の育成に取り組み、社会で活躍できる力を身につけるために、今後同窓会の皆様との連携を深め、新たな活動や交流の場を創出し、さらなる成長を目指していきたいと考えています。同窓会とともに学校の発展に向けて歩んでいくことを心から願っております。どうぞよろしく願います。

同窓生の広場

ミニミニクラス会

昭和四十年卒

杉浦 重治

数年前、同期で水彩画、特に風景画を描いている方の作品を美術館で鑑賞した事がありました。今回令和六年八月二十五日東京上野の森美術館にて和田之子さんの作品が展示される事となり級友たちが鑑賞お祝いに駆け付けました。和田さんは長年日本画、特に花の絵を好んで描いているのとことです。作品の写真はないのですが、懇談後の写真を添えました。



友人達との交流のワンカットを投稿してみませんか。
お待ちしております！

クラス会報告

昭和四十一年卒

井澤 弘美

令和六年四月十八日、昭和四十一年卒三年C組クラス会を巣鴨の居酒屋で開催致しました。

C組クラス会は以前より年に一、二回開催しておりましたが、コロナウィルスの影響により四年ぶりの開催となりました。

集まった仲間は十二名、当然のことながらあっちが痛いこっちが痛い等この様な言葉が優先しますが皆意外と元氣。残念な事に毎回参加してくれていた仲間が三名病気で他界し何とも言えぬ寂しさを感じました。その仲間の分まで久しぶりの会を皆で盛り上げました。

現況報告によれば、ほとんどが仕事から離れたようです。但し団塊の世代はたくましく、ゴルフ、山登り、ジム通い等体を動かし鍛えております。勿論ですが酒、麻雀を楽しみにしている仲間も数名おります。

二次会のご多分に洩れずカラオケです。いつも通り締めは「高校



三年生」で大いに盛り上がりました。

同期会が疎遠になった今、他のクラスの仲間も引き込んで考えております。青春に戻って気持ちだけでも若さを取り戻しましょう！

C組のクラス会楽しいですよ！

卒業から五十四年、 十二回目の同期会

昭和四十五年卒

出川 敬

令和六年五月三十日(木)、コロナ感染症も第五類以降など落ち

着きを見せてきたこともあり、五年ぶりの昭和四十五年卒同期会が「人生まだまだこれから」をテーマにJR駒込駅近くの鮮魚料理店で開催されました。場所は「和食中心の美味しい料理をテーブルで座って食べられる」を目玉にして、最終的に同窓会の総会で行ったことのあるお店を選びました。本会は、六名の幹事が前幹事から引き継ぎ一年がかりで毎月集まりワイワイガヤガヤ企画・準備して開催することができました。

当日は天候にも恵まれ、また恩



師の米谷先生のご臨席を賜ることができ、平日にもかかわらず、男女ほぼ半々、総勢四十名が集いました。会は十二時半過ぎに始まり、物故者黙祷、幹事紹介、来賓米谷先生紹介、乾杯と進み暫しの歓談後、米谷先生のご挨拶を頂き、参加者各自の自己紹介が順番に行われました。悠々自適で趣味を楽しんでいる方、地元自治会・サークルで幅広く活動されている方や、特技・専門知識を生かし経理などの職に就かれている方、個人で事業を営んでおられる方、上場企業のトップを務めておられる方などみなさんそれぞれ元気に活躍されておられることがわかりました。途中、併せて高校生時代のクラスメートの集合写真が年次別・クラス別に、また修学旅行時の各地でのスナップ写真などが校歌にのせて次々とスライド上映され、このころになるとだいたいみなさん打ち解けられて、食事をしながらそれぞれの近況や思い出話、孫の話、親の介護など話はずんできました。なかには偶然隣に座った方が互いに同行の士であることがわかり大いに盛り上がりつつある方、恩師を囲んで話を深めている様子も見られ米谷先生からは「この会はまとまりが良い」との感想もいただいたようです。(このスライ

ドは同期の方が高校生当時から大切に保管されている各種資料から編集して丁寧な製作されたものをお借りし上映しました。)

宴たけなわなうちに予定の二時間もあつという間に過ぎ、次回幹事も決まり一次会を無事終了、殆どの方が駅近の二次会へと進みそこでも楽しい時間を過ごし、次回二年後の再会を楽しみに散会となりました。

後日、幹事六名は同期会の反省会兼打ち上げを行ってお互いの労をねぎらい、これからも時々集まることにしました。

二〇二四年

【向丘五十五年会】

五十五年会今年も健在です！二月八日幹事会集合！！早速春イベントからの企画です。

例年春企画は幹事会で決めていましたが、今年は五十五年会グループLINE登録六十五名の仲間へ事前に三択でアンケートを募り決めることにしました。

その結果、昭和レトロ感漂う都内唯一の路面電車『都電荒川線ぶらり途中下車の旅』に決定！七月七日(日)七夕の日に十二名の仲間が参加してくれました。



大塚駅に集合、三ノ輪橋⇄早稲田間端から端まで一日乗車券(四百円)を使い縦横無尽にぶらり旅に！都電パワースポット神社巡り、昭和レトロな街並み散策、都



電おもいで広場で模擬運転を体験、今年二十年ぶりに新紙幣が発行され話題になっている「渋沢栄一」資料館のある飛鳥山公園を散策。日傘、帽子が手放せないくらい天候に恵まれ、ぶらり途中下車の旅を満喫できました。そして最後はのどを潤す一杯は格別に美味しくいただきました(笑)

締めくくりは十二月二十九日の会(忘年会)です。

五十五年会グループLINE(六十七名)中心に声かけして二十名の仲間たちが集まり、今年も古き良き仲間たち、笑みがこぼれる楽しいひと時を過ごせました。

いつも気楽に語り合える【向丘五十五年会】はほっとする憩いの場の集まりでとても大切な会です。毎年人数や参加する仲間が変動しますがこの会はずっと継続していきたいと思っておりますので、その年その年でご都合あえば気軽にご参加ください。

このやよい会報誌をお読みいただいている昭和五十五年卒の同期生の皆さまへ

こちらの会に参加してみませんか。左記アドレス迄お気軽にご連絡ください。

向丘五十五年会

発起人 浦野 良一

email: ru0316cm@gmail.com

おじいさんのフルートDUO

昭和四十五年卒

中村 恵太朗

初めて向陵祭で昭和四十五年卒の金子健二さんと出川敬さんの「お爺さんのフルートDUO」が出演。当日は光庭(中庭)で約三十分間、校歌と懐かしい十一曲を名演奏、フルートの美しい音色に足を止めて聴き入っている方が大勢いらつしやいました。

演奏後のお二人の感想です。

金子さん「在学中は、吹奏楽部に入部しましたが、自分がやりたかったフルートではなくトロンボーンでした。四十年以上経ってから母校でフルート演奏出来て、とても満足しています」



出川さん「母校で演奏できるというので、金子さんと二人で一生懸命練習しました。緊張しつつも、とても楽しく演奏できました。譜面台やオーディオ機器も使用させていただき感謝しています。機会をいただければ、また挑戦したいと思います。できれば現役の皆さんと一緒に演奏できればすばらしいなと思っております。」

米寿の年(丑寅昭和三十一年卒)
総会を機に出会いましょう!



昭和三十一年卒

小川 力洋

総会と共に七十年前の級友と集い、互いに人生を祝い合おうではありませんか!

旧校舎では、床板・天井にひび割れや小穴があったり、狭い校庭での運動会や中庭での集会等思い起してみよう。それが現代では六階建て大型エレベーターが三台あり、休憩場所もあり、ホテル並となっております。後輩の出世を見守る立場で応援したいものです。

これから健康に留意し、世間と大切に付合ひ精一杯に役立とうではありませんか!!

email: ogawarikyou@gmail.com

昭和五十九年卒 第二回同期会のお知らせ

平成二十九年十月に開催した第一回同期会から七年が経ってしまいました。東京オリンピックの年に第二回を開催しようと、あの日に出席した六人の先生方と約百人の同期生たちとの約束は、コロナ禍で延期となり、今を迎えています。

それでも幹事代表の伊藤究くんがあの日挨拶で話した「この会がゴールではなくスタートです。」の言葉を支えに、還暦を機に、もう一度開催することを決めました。今回は、全員に往復はがきを送ることはしません。どうか、この記事を読んだ皆様、クチコミで広げてください。



写真は五十九年卒同期会 準備会で撮影

日時：令和七年十一月二十三日(日) 昼
会場：KKRホテル東京(前回と同じです)
会費：一万円
連絡先：メールアドレス gaoka.s59.3@gmail.com

(会場、会費は予定)決まりましたらGoogleフォームでお知らせします。

まずはこの日のご予定を空けておいてください。また、二次会で大変お世話になった「ワイン居酒屋ワイのスケ」さんが閉店のため、良いお店がありましたら、お知らせください。

先生方へは、今回も野村健一先生から連絡させていただきます。楽しみにしています。どうぞよろしく願っています。

事務局 千田(樋口) 二仁江

同窓会総会報告

今回は特別に総会前茶道部の点茶のふるまいがあり、お茶を頂きながらお琴の演奏も拝聴でき、尚且つ玄関や総会会場には華道部の生け花展示がありました。また、総会前の打合せには石井前副校長が都倉副校長と引継ぎのため来校され、総会の前半まで留まって下さいました。

同窓会総会は、令和六年四月二十一日(日)午後二時より、母校六階多目的ホールにて開催されました。浦野幹事長の司会により、まず物故者への黙祷があり、その後中村副会長の開会の言葉、それから全員



で校歌を斉唱して議事が開始されました。杉浦同窓会会長の挨拶、三藤校長の挨拶、都倉副校長の挨拶と続き、議長は規約に従い杉浦会長が務め、令和五年度の事業報告、決算報告をそれぞれの担当役員が報告し、満場一致で承認されました。引き続き令和六年度の事業計画、予算案が提議され、これも満場一致で承認されました。

華道部・茶道部・軽音楽部の
皆さまご協力ありがとうございました！



五月十二日(日) やよい会懇親ツアー

コロナ禍で二〇十九年(平成三十一年又は令和元年)全国大会やよい会『高尾会』以来五年ぶりに、会名称改め、やよい会懇親ツアー『長瀬・秩父散策』を企画しました。

都内近郊で自然とふれあい、心身共にリフレッシュ!健康を意識したツアーにと、以前五十五年会でラインくんだり等行ったことがある体験を参考に、インターネットを活用して、会費をリーズナブルに気軽に参加できるように計画を立てました。

まずは秩父・長瀬名所の絞り込み、最寄り駅徒歩何分か電車時刻を確認しながらルート決め、次に交通費、各名所乗車券の団体割引があるのか、全員で昼食とれるお店探しを検討。団体割引は人数不足だが金券ショップ、メルカリ、ヤフオク等で調べ、ラインくんだり・ロープウェイや昼食店のか

なりリーズナブルになる優待券を購入することができ、予算を抑えられたと意気揚々でした。(四月二十七日現在、当日の二週間前)

然しながらここからが二転三転と!五月に入り、キャンセルはいつまでにすればいいのかという連絡があったり、参加者が五月二日、五月八日にも増え、嬉しい悲鳴です。その都度優待券を追加で購入、前々日(五月十日)迄バタバタでした。やよいには締切日が掲載されていなかったもので次回への大きな反省点です。

当日はご家族で参加していただいた方もいらして、天候にも恵まれ歩数計も二万位歩き、日帰り以上に充実したツアーでした。

幹事長 浦野 良一



ホームカミングデー(向陵祭) 令和六年九月七日(土)〜八日(日)

昨年に引き続き一階小会議室を使わせていただいた。同窓生の写真や書道などを展示しました。お茶やお菓子もテーブルに用意して、立ち寄って下さる方々に歓談の場を提供しました。この場所は同窓生皆さまの交流の場として使っていたきたいので、今後ホームカミングデーで、現在精進している楽器演奏を披露したいとか、退職後に始めた趣味の絵画を発表したいなどのご要望があれば総合合合せ先にご連絡ください。大歓迎です!



部員が増えてよかったね!

様変わりした職員室

同窓生の皆さまは職員室の思い出がありませんか？

向かい合わせになった先生方の机の上には書類が山のように積まれていて、そこに埋まるように座っていらつしやる先生が、お名前を呼ばれ顔を上げて初めて「あ、いらつしやる！」とわかる光景が思い出されます。

でも今はすっかり変わりました。まるでカフェのような佇まいなのです。個人情報保護の観点から、先生方が持ち歩く荷物が増える不便な点もあるようですが、なんとも風通しのよさそうな眺めです。



生徒激励費により購入された赤本

毎年、生徒激励費として予算を十万円組んでおりますが、その内訳は赤本代五万円、部活動費五万円となっております。

この部活動費は、例えば総会時のアトラクションに協力してくださった部に謝礼として渡す他、アトラクションなどには参加できない部に不公平があつてはならないので、活動の応援として使っていたことを想定しております。今年度は生徒会主催のクリスマス企画に使うとの連絡を受けております。

赤本代は、赤本が受験対策に必要な書籍



生徒激励賞を校長に贈呈

でありながら生徒が個人で揃えるには金額が大きいので、その応援として学校側の意向を伺い学校に寄贈しているもので、「同窓会寄贈」と明記されて同窓会の存在も周知できると期待されるものです。



毎年卒業生全員に卒業記念として同窓会より進呈している印鑑
これを使う度に母校を思い出して欲しい～

同窓会役員名簿

令和7年1月31日現在

役職名	氏名	卒業年
顧問	新城 昇	歴代校長
〃	北村 透	〃
〃	北村 正生	〃
〃	石井 隆夫	〃
〃	戸谷 賢司	〃
〃	前 蘭 実	〃
〃	関根 茂	〃
〃	神能 精一	〃
〃	栞原 爾	〃
〃	加藤 孝行	〃
〃	瀧本 秀人	〃
名誉会長	三藤 政義	校長
名誉顧問	小川 力洋	31年卒
会長	杉浦 重治	40年卒
副会長	中村 恵太郎	45年卒
副会長	尾道 郁代(大橋)	41年卒
幹事長	浦野 良一	55年卒
書記	笹山 幸子	46年卒
〃	佐々木 郁子(遠野)	47年卒
〃	今井 美代子(清水)	61年卒
会計	笹山 幸子	46年卒
会計監事	浅野 雄一	55年卒
〃	井上 芳子	40年卒
相談役	川端 春生(三橋)	31年卒
〃	田中 正明	36年卒
事務局	都倉 里利	副校長

◎役員を募集しています◎

下記総合問い合わせ先にご連絡下さい。

各期幹事

星 直正	29年卒	斉藤 明良	48年卒
友部 佳子(立川)	35年卒	千田二仁江	59年卒
谷嶋二三男	41年卒	10chidachan-fujie.10@ezweb.ne.jp	
戸部 実	44年卒	浅野 悠樹	H21年卒
minprutobeadress@gmail.com		横山 李孝	H1年卒
佐川 海道	47年卒	soutakento@gmail.com	

クラブOB会世話人

軟式テニス部	谷嶋二三男 41年卒
	f-tanisma@ac.auone_net.jp
テニス部	長谷川広之 51年卒
	h09089490725@mopera.net
サッカー部	仙谷 剛 45年卒
	tsuyoshi.senya@gmail.com
フォークソング部	牛島 秀樹 57年卒
	syc001ac@gmail.com
ラグビー部	井上 功 57年卒
	isaoinoue4859@gmail.com



役員会風景

総合問い合わせ先



TEL: 0120-10-9899 (内線77) 平日10:00~17:00 (土日、祝日を除く)
 FAX: 0120-10-9184 (終日受付)
 HP: <https://egaomax.com>

計
報

昭25年	石井 英子(松本)	昭30年	服部 依子(星出)	昭35年	唐沢 佐智子(田中) R5.2
昭25年	田中 三恵子 R5.10	昭30年	加藤 晴生 R5.12.6	昭36年	杉山 義典 R4.6.24
昭25年	斉藤 加津(目代) R5.9.2	昭30年	佐野 裕子(吉原) R5.10	昭37年	高橋 貴美江(田村) R5.6.26
昭26年	中野 久恵(荒井)	昭30年	荒井 喜美子 R5.12.19	昭40年	須貝 宏
昭27年	関口 芳子(加藤) R6.3	昭30年	鈴木 マリ子(岡田) R5.8.23	昭41年	池野 平 R5.6.26
昭27年	松尾 一郎 R5.7.28	昭30年	住吉 富子(平野) R5.9.22	昭41年	坂井 右紀
昭27年	高橋 清子 R2.7.27	昭30年	櫻村 圭子(八幡) R6.12.11	昭41年	田原 民江(小林)
昭27年	林 節子(南口)	昭31年	樋口 禮子(不破) R3.9.9	昭41年	津滝 敦子(白井) R5.9.20
昭27年	菊池 愛子(青木)	昭31年	木村 隆	昭44年	大野 周二 R5.8
昭28年	原 温代(不破) H30.10.11	昭32年	浜田 和男 R6.1.15	昭49年	東原 孝治 H30.8.17
昭29年	高野 喜美枝(鈴木) R4.10	昭33年	伊藤 美由紀(松山) R6.9	昭53年	大関 利治 R5.4.22
昭29年	瀬沼 勝 R5.10.10	昭33年	西村 孝 R5.3.20	昭57年	瀧口 紀美代
昭29年	今野 好江(岡本) R5	昭34年	金子 泰代(野中) R6.2	昭59年	田中 一 R6.1.23
昭30年	福島 節子(小原) R5.6.18	昭34年	有原 千鶴子(山田) R5.11		
昭30年	長谷川 麗子(高橋) R4.11.13	昭35年	猪熊 泰彦 H29		